

## 第14回

# 「JTの森積丹」秋の森林保全活動

## 美国川流域エリアで天然林の除伐作業



▲天然林の除伐作業

10月14日、日本たばこ産業株式会社（JT）と協働する「JTの森積丹／2017年秋」森林保全活動が催され、前田四郎治JT常務執行役員をはじめ、社員やその家族の皆さん、町民など約120人が参加しました。

14回目を迎えた森林保全活動は、美国川流域エリアで行われ、参加者は、天然林の除伐作業に汗を流しました。

午後からは、町総合文化センターを会場に、「落ち葉のしおり作り」や電熱ペンで木を焦がしながら絵や模様を描く「バーニングペン体験」などを行い、使用したくない道具に苦戦しながらも、思い思いの作品を制作していました。

また、クイズ大会も行われ、勝ち抜いた参加者5人には、東しゃこたん漁業協同組合提供の



▲バーニングペン体験

美国沖合の定置網で漁獲された8kgを超えるブリがプレゼントされ、大きな歓声が上がっていました。

参加者が心待ちにしていた昼食には、積丹町商工会女性部による、海の幸がたくさん使用された浜鍋が提供され、参加者から好評を得ていました。

今後も町民やJTの皆さんをはじめ、国・道の関係機関の協力のもと『海を育む水源の森』の実現を目指す取組を進めていきます。

## ～災害に強いまちに～

# 自分の命は自分で守る

10月16日、野塚地区ふれあい交流館で「積丹町防災講演会」が行われ、22人が講演会に訪れました。

北見工業大学の高橋清教授を講師に迎え、「災害に強い地域づくりに向けて～防災に取り組む姿勢の原点～」と題した講演では、津波避難へのアドバイスや自分で考え自分で行動する能力を強化することの大切さなど、いつ発生するかわからない災害に備えておく心構えの重要性について強調されていました。

津波などの自然災害は、自分の命を守る「自助」と、地域の人たちと協力し合う「共助」が大切です。災害が発生したときの避難場所や避難方法など「自分の命は自分で守る」ための非常時の行動のあり方を、もう一度家族ぐるみで話し合いましょう。



# 第4回町議会臨時会

## 議会ニュース

平成29年第4回町議会臨時会が10月4日に招集され、同日閉会しました。  
そのあらましについてお知らせします。

### 報告第1号

専決処分の承認を求める件  
について（平成29年度積丹町  
一般会計補正予算（第6号））

10月10日公示、同月22日投

開票の衆議院議員総選挙及び  
最高裁判所裁判官国民審査の  
執行に要す経費について、専  
決処分により、衆議院議員  
選挙として639万円を追  
加し、予算の総額を29億4、  
718万2千円に補正したも  
のです。

（報告）

### 議案第1号

監査委員の選任について

議会議員からの町監査委員  
の選任について、議会の同意

を求めるものです。

葛西 敏夫（82歳・美国町）

（同意）

### 議案第2号

平成29年度積丹町一般会計

補正予算（第7号）

社会保障・税番号制度シス

テム改修委託料や水産資源付

加価値向上対策事業補助金な

ど、1,386万2千円を追

加し、予算の総額を29億6、

104万4千円にするもので

す。

（原案可決）

### 議案第3号

平成29年度積丹町国民健康

保険事業特別会計補正予算

（第2号）

一般被保険者保険税還付金

として25万円を追加し、予算

の総額を2億248万3千円

にするものです。

（原案可決）

議会新体制がスタート！

正副議長・正副委員長

決まる

去る10月4日、選挙後初めて招集さ  
れた第4回町議会臨時会で、議長・副  
議長の選挙と常任委員会正副委員長の  
互選などが行われました。新しい町議  
会の構成は次のとおりです。（敬称略）

議長	副議長	委員
海田 一時	三 俊 山本	大樹 幹 兒 盛 男
海田 一時・松尾 大樹 佐藤 晃・岩本 幹 兒 田村 雄一・佐藤 盛 男 山本 俊 三	葛西 敏 夫	海田 一時・松尾 大樹 佐藤 晃・岩本 幹 兒 田村 雄一・佐藤 盛 男 山本 俊 三
海田 一時・松尾 大樹 佐藤 晃・岩本 幹 兒 田村 雄一・佐藤 盛 男 山本 俊 三	岩本 幹 兒	海田 一時・松尾 大樹 佐藤 晃・岩本 幹 兒 田村 雄一・佐藤 盛 男 山本 俊 三
海田 一時・松尾 大樹 佐藤 晃・岩本 幹 兒 田村 雄一・佐藤 盛 男 山本 俊 三	佐藤 盛 男	海田 一時・松尾 大樹 佐藤 晃・岩本 幹 兒 田村 雄一・佐藤 盛 男 山本 俊 三
海田 一時・松尾 大樹 佐藤 晃・岩本 幹 兒 田村 雄一・佐藤 盛 男 山本 俊 三	葛西 敏 夫	海田 一時・松尾 大樹 佐藤 晃・岩本 幹 兒 田村 雄一・佐藤 盛 男 山本 俊 三
海田 一時・松尾 大樹 佐藤 晃・岩本 幹 兒 田村 雄一・佐藤 盛 男 山本 俊 三	松尾 大 樹	海田 一時・松尾 大樹 佐藤 晃・岩本 幹 兒 田村 雄一・佐藤 盛 男 山本 俊 三
海田 一時・松尾 大樹 佐藤 晃・岩本 幹 兒 田村 雄一・佐藤 盛 男 山本 俊 三	葛西 敏 夫	海田 一時・松尾 大樹 佐藤 晃・岩本 幹 兒 田村 雄一・佐藤 盛 男 山本 俊 三

## 積丹町議会議員選挙における候補者の選挙運動に関する収支報告

平成29年9月17日執行の積丹町議会議員選挙における候補者の出納責任者から提出のあった、選挙運動に関する収支報告書の要旨は次のとおりです。

積丹町選挙管理委員会委員長 磯野 久治

■選挙運動費用支出制限額 1,139,600円

届出 番号	候補者氏名	収入の部（円）			支出の部（円）						
		寄附	その他の収入	計	人件費	印刷費	広告費	文具費	食料費	雑費	計
1	海田 一時		5,000	5,000			5,000				5,000
2	田村 雄一		860	860		860					860
3	佐藤 晃	20,000	26,210	46,210	10,000	18,900	10,000		6,860	450	46,210
4	山本 俊三	10,000	41,188	51,188	10,000	15,228	16,480	2,620	6,860		51,188
5	葛西 敏夫		32,400	32,400		32,400					32,400
6	岩本 幹兒		50,160	50,160			50,000			160	50,160
7	佐藤 盛男		73,872	73,872		73,872					73,872
8	笹山 義治		411,784	411,784		128,000	283,784				411,784
9	松尾 大樹		33,852	33,852		33,852					33,852

※選挙運動に関する収支報告書は、公職選挙法第192条第1項の規定に基づき公表が義務づけられています。

相互の協力体制を強化

北後志消防組合積丹支署（徳谷支署長・署員17名）と積丹消防団（今井論団長・団員95名）は、10月13日、岬の湯しゃこたんで合同模擬火災訓練を行いました。



▲消防団との合同模擬火災訓練

訓練は、岬の湯しゃこたんで火災が発生し、取り残された人がいることを想定。野塚分遣所

から岬の湯しゃこたんまで小型ポンプ3台・ホース24本を使用して放水を行い、さらに隊員と消防団員が協力し、はしごをクレーンのように使用して、地下に取り残された要救助者を救出するものです。

地域の消防団を中心に、普段行うことのできない大規模な連携訓練と、火災発生時に即時対応する体制を確認することができました。

様々な災害で活躍

新しい指揮広報車を配備

9月29日、同支署の指揮広報車が更新され、新しい車両が納車されました。

「指揮広報車」とは、災害時の住民の搬送、避難誘導や資機材の搬送に活用している車両で、今回配置された車両は、水難救助に特化し、また、車両上



▲新しい指揮広報車

部に溺水者を助けに行くためのレスキューボードがあるため、観光シーズンに多く発生する水難事故に迅速に対応することができるようになりました。

また、災害発生時に指揮本部を設置できるよう、簡易テントや指揮台があるほか、傷病者の搬送も可能なストレッチャーを積載し、様々な災害に活用できる車両となっています。

積丹支署では、水難や様々な災害・訓練などで、指揮広報車の役割を広く町民にお知らせしていきます。

# 姉妹都市交流

## 第36回刃物まつりへ参加

積丹町地域間交流推進協議会（会長：鎌田淳史町自治会等連合会長）や副町長、議員などの訪問団10人が、姉妹都市高知県香美市で10月14日・15日の2日間開催された「第36回刃物まつり」に参加し、「積丹町北海物産市場」を出店。積丹町産農産物や珍味、鮭のチャンチャン焼きのほか、今回初めてザンギの販売を行い、積丹町のPR活動をしました。



20回目となる今回のPRブースの出店では、土佐山田婦人会や香美市職員の皆さんなどから協力をいただき、あいにくの天候でしたが、用意した商品は全て完売する盛況でした。

恒例のYOSAKOIソーランへの合同チームでの参加や、相互のイベントへの訪問、この冬には両市町の児童による相互交流も予定されており、26年を数える北と南の交流がこれからも続きます。